

# 総合情報学研究科博士課程後期課程

## 2.DPを含むアセスメント結果の活用

方法・指標	実施時期	対象年次	結果の活用
成績評価(修得単位数)	各学期末	各学年	学生の成績状況を把握し、研究指導計画に活用。
修了者の進路状況	学期末	3年次	就職支援の充実、自己点検・評価、情報公開
研究計画書の確認	学期始	各学年	学生は1年間の研究計画、指導教員は研究指導計画を相互に確認することで、主体性の向上、知識・技能の計画的な修得に活用。
授業評価アンケート	毎学期	各学年	授業方法やカリキュラム改善、自己点検・評価に活用。
研究業績(研究成果報告書)の確認	学期末	各学年	学生は次年度の研究計画に活用し、指導教員は研究指導計画に活用。 奨学金の選考資料として活用。
シラバスチェック	2月	各学年	教育や学修が CP に則って適切に進められているか確認し、学修支援およびカリキュラムの改善に活用。
博士論文評価	修了時	3年次	学修成果の測定、カリキュラム改善に活用。
博士論文口頭試問・公聴会	修了時	3年次	学修成果の測定、カリキュラム改善に活用。
成果報告会	毎学期	各学年	成績判定、学びの振り返りに活用。